

みんなとつながる。広報五條

広報  
No.777+  
2013

# ゴジョウ

人権特集号

7月は差別をなくす強調月間です。  
五條市ではこの期間にあわせて、この広報五條「人権特集号」を発行し、人権講演会を開催するなどして、差別のないまちづくりに取り組んでいます。

皆さんご参加ください

## 第42回 差別をなくす市民集会

7月6日(土)  
13:30~  
15:30

五條市市民会館大ホール (入場無料)

★手足はなくても  
ひだまりスマイルがある

特別じゃない  
私ばかりの女の子

### ■テーマ

私が、『障害について』を語るなら  
～差別・偏見のない社会に向けて～

さ の あ み

### ■講師 佐野有美

先天性四肢欠損で生まれ、あるのは短い左足と3本の指のみ。高校在学中チアリーディング部に所属し“車椅子のチアリーダー”として地元マスコミで話題となる。  
2011年6月、自らの詩集『あきらめないで』から選ばれた詩が曲となりCDデビュー。生まれつき手足の欠損というハンディがあるからこそ語れるさまざまな想いを講演やメディアを通じ精力的に発信中。

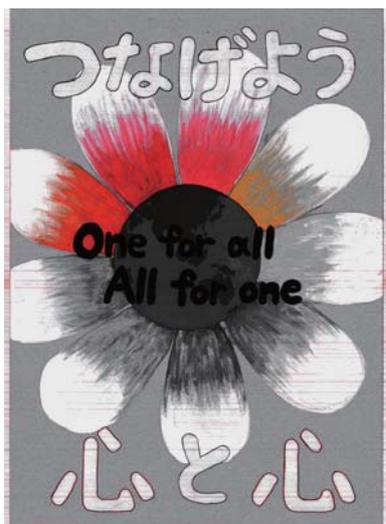
五條市・五條市教育委員会  
五條市人権啓発推進本部

# 人権推進ポスターと 標語を紹介します

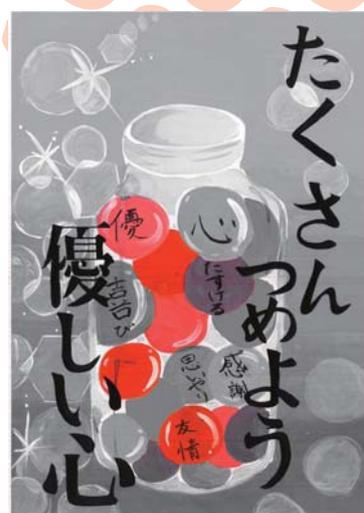
差別をなくす強調月間に、市内の小・中学生を対象としてポスターと標語を募集したところ、ポスター2194点と標語1748点の応募がありました。その中から優秀な作品を紹介します。



五條西中学校 2年 延原朝羽



五條西中学校 2年 窪千尋



五條東中学校 2年 中原桃香



西吉野中学校 1年 浦平優月



阿太小学校 5年 今西渉



牧野小学校 6年 佐古歩加



阿太小学校 5年 小西美乃莉



西吉野小学校 4年 西窪千穂

野原小学校 3年 石倉万弥加



西吉野小学校 4年 辻本夢穂



阪合部小学校 2年 山本幸生



牧野小学校 2年 辰己 凛



宇智小学校 2年 上田弘菜



# 人権啓発標語

▼きつと『誰か』がやってくれる

その『誰か』って 自分じゃないの

五條中学校 1年 大前 麻衣菜

▼笑顔は誰かを笑顔にして

みんなを笑顔にする

五條東中学校 1年 西川 由梨

▼『ありがとう』

笑顔になれる 不思議な言葉

野原中学校 1年 吉田 夏音

▼『誰かが助ける』

その『誰か』って 誰ですか？

五條西中学校 1年 内海 玲奈

▼みんなやらない

だったら自分が したらいい

五條西中学校 1年 北川 優空

▼尊重し合おう

みんなが持つてる 「自分色」

五條西中学校 2年 東林あすか

▼さしだそう

その手の平が 一筋の光

五條西中学校 2年 戸野 智宥

▼縦でもない 横でもない

みんなが見える○(まる)の関係

五條東中学校 3年 木村 優見

▼いつも合わせなくてもいいんだよ

君は「君」なんだから

西吉野中学校 3年 榎田結月音

▼ともだちが

いるからこそその 笑顔だね

智辯学園中学校 3年 山口 茜

▼みんなの手

あわせて感じる あたたかさ

智辯学園中学校 3年 山口美優

▼一人じゃない

仲間が君の すぐ近く

智辯学園中学校 3年 池田茉由

## ポスター、標語などの展示会

	展示場所	展示期間
ポスター 写真・標語	五條市役所	7月1日(月)～31日(水) (県提出分)
	市民会館	7月6日(土) (差別をなくす市民集会当日)
ポスター 写真	イオン五條店	7月1日(月)～7月16日(火)
ポスター 原画	各地区公民館 郵便局・五條児童館	7月1日(月)～8月30日(金)
	人権総合センター	7月1日(月)～8月30日(金)

## 差別をなくす強調月間 五條市の主な行事

7月11日(木)

午前10時～午後3時

(大塔ふれあい交流館は午後1時～3時)

### 特設人権相談

人権擁護委員が相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守します。

#### ■場所

▽五條市人権総合センター

▽田園公民館

▽賀名生公民館

▽大塔ふれあい交流館

7月12日(金)

午後7時～8時30分

### 人権・同和問題講演会

#### ■演題

篤志面接委員から見た、  
少年の心

～人と人とのふれあい

講師 上方講談師

旭堂南隣氏

■場所 人権総合センター

## 「友達はいいなあ」

西吉野小学校5年  
辻本 愛実

西吉野小学校は、今年の四月から、昨年の台風で校舎が使えなくなった大塔小学校のお友達と一緒に勉強することになりました。

わたしたち五年生のクラスには、Aちゃん、Bちゃんという二人の女の子が入ってきました。わたしは、わくわくして早く友達になって楽しくあそびたいなあ、おしゃべりもしたいなあと思いました。AちゃんやBちゃんは、どんな性格だろう、特技は何だろうと思いました。AちゃんもBちゃんもとても優しい子だったので、じきに仲良くなりました。二人とも一輪車がとっても上手で、どんな乗り方もできました。私は、今まで一輪車には、乗ったことがなかったので全然乗れませんでした。

私は、二人のように上手に乗れるようになりたいと強く思いました。四月から一輪車が玄関前におかれるようになって、いつでも自由に乗れるようになったので、私は、休み時間ごとに練習をしました。

初めは、登り棒につかまって練習していました。私は、何回がんばっても乗れないのであきらめかけていました。でも、毎日のように、一輪車が上手なAちゃんやBちゃんが「がんばれー」とか「がんば。がんば。」とか「もうちょっとで、できるぞ。」とほめてくれるので、またがんばろうという気になりました。だんだんあきらめようとは、思わなくなりました。私は、一学期の晴れた日の休み時間は、ずっと一輪車の練習をしてました。しばらくして、やっと一メートル乗れました。そして、二メートル、三メートルと乗れるきよりが増えてきました。三、四ヶ月たったら、私は、広い運動場のはしからはしまでいけるようになりました。その時はとてもうれしかったです。そのときもAちゃんもBちゃんも「すごい。」と言ってくれたのもっとうれしくなりました。今では、一輪車で方向転換もできるし、何も持たずにさっと乗れるし、アイドリングという技もできるようになりました。技の練習をしているときも、二人はたびたびほめてくれたり、手をつないで乗ってくれたり、こつを教えてくださいました。

Aちゃん、Bちゃんが一輪車に上手に乗れたので、五年生の女の子は、しげきを受けて練習したので、今では七人ぐ

らいは一輪車に乗れるようになりました。私は二人が来てくれて本当に良かったなあと思います。AちゃんやBちゃんも「この西吉野小学校に来て良かった。」とか、「友達がたくさんできてうれしい。」とか「毎日が楽しいよ。」と言って

#### ▼私の子供も働かせたい!

そんな明るい職場を造ろうよ  
丸谷夫美子 (株)十川ゴム奈良工場

#### ▼人助け 自分も人から助けられ

釘元 秀人 (株)クラブコスメチックス五條工場

#### ▼人の欠点探すより人の長所を見つけよう

増田 のりこ 広陵化学工業(株) 五條工場

#### ▼挨拶は 心をつなぐ 愛言葉

小松原 純 大和物産(株)



2012年度五條市人権教育研究会  
人権作品集「くらしをつくる」第46集より

## 第23回明るい差別のない 職場づくり標語入賞作品

職場から差別をなくそうと、市内の企業から寄せられた標語の入賞作品を紹介します。

#### ▼「ありがとう」言葉一つであたたまる

風元 浩 関西電力(株)五條技術サービスセンター

#### ▼優しいね 人の心もバリアフリー

森本亜矢子 (宗)辯天宗